

温度湿度計 KDC-S02-HMP155



温度と湿度を同じプローブで測定できるセンサーです。

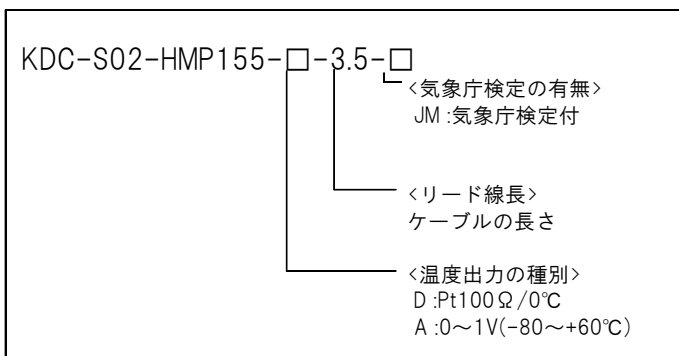
温度検出素子は、Pt100Ωの4線式を使っています。

湿度センサーは、湿度変化に対して電気的特性を変化させる静電容量式高分子箔体センサーです。

相対湿度(RH)は、ある温度のときの飽和水蒸気圧と水蒸気圧の比率で、パーセント(%)で表示されます。この静電容量式高分子箔体センサーは、周辺空気の相対湿度の変化につれて水分を吸収放出します。高分子膜の誘電率は、膜に含まれる水分量(相対湿度)によって変化する性質を持っています。この変化を電子回路で計測し、相対湿度の値に換算して電圧信号で出力します。

構造はIP66レベルの全天候型防水構造です。

温度、湿度ともに気象庁検定取得可能



仕 様	
湿度感知素子	静電容量式
温度感知素子	白金抵抗素子 Pt100Ω/0°C
測定範囲	0~100%RH、-80~+60°C
測定精度	温度: ±0.15°C 湿度: +15~+25°C ±1%RH(0~90%RH) -20~+40°C ±(1+0.008×読み値)%RH -40~-20°C ±(1+0.012×読み値)%RH +40~+60°C ±(1+0.012×読み値)%RH
工場での校正	±0.6%RH(0~40%RH)
不確かさ	±1.0%RH(40~97%RH)
センサー保護	多孔質PTFE
出力	湿度: 0~1V、温度: Pt100Ω/0°Cまたは、0~1V
供給電源	7~28VDC
消費電流	3mA
起動時間	3秒
外形寸法	約12φ×40×267mm
接続記録計	KADEC-Rシリーズ、KADEC21-ME
電源供給方法	記録計から供給

■外形寸法図

